

目標達成計画

作成日: 平成27年 8月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	施設にて過去4名の方を看取ったが、支援内容の検証・検討ができていない。	看取り支援の技術向上、支援内容の共有・検証・検討する仕組みを定着させる。	看取りの勉強会を実施して職員の知識と技術向上を目指す。	12ヶ月
2	13	様々な認知症状に対して、対応の難しさを感じている職員が多い	職員の認知症ケアに関する知識と技術の向上を図りチーム力を高める。	定期的に認知症や虐待等の勉強会を実施する。実際の事例を用いた検討会を実施する。	12ヶ月
3	19	家族会の参加率が低下している	家族様同士の交流、職員との交流を深める、又、家族様の興味のある勉強会を開く。	4か月おきの家族会にてバーベキューや入居者様と家族様参加の手づくり食事会を設ける。また、勉強会をひらく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。